

受験 番号	
----------	--

東京女子大学
2025年度 帰国生入学試験

現代教養学部 人文学科 英語圏文化専攻

小論文

| / |

Examination of Written English

Carefully read the two English proverbs below. Then, choose ONE and respond to it in a brief essay of about 300 to 500 words. Explain the proverb. Do you agree with it or not? Give examples to support your idea. Organize your work carefully and use all of your best writing skills.

1. A rolling stone gathers no moss.
2. Don't put all your eggs in one basket.

受 験 番 号	
------------	--

東京女子大学
2025年度 帰国生入学試験

現代教養学部 経済経営学科

小論文

問題：

今日、日本の農業を活性化することが求められているが、それについて以下の2点に言及しながら800字以内で論じなさい。

- 1) なぜ日本の農業の活性化が求められているのか、その背景
- 2) どのようにすればそれが実現できるか、についてのあなたの考え

解答用紙

B4判原稿用紙（横書き）2枚（1000字）

受験
番号東京女子大学
2025年度 帰国生入学試験

現代教養学部 心理学科

小論文

1/7

以下の日本語の文章は、かわいいものに接したときの反応やそれに伴う行動の変化について説明した文章の一部です。この文章を読んで、設問に答えなさい。

当時ヴァージニア大学にいたシャーマンたちは、2009年に、幼い動物の写真を見ると手先の細かさを必要とするゲームの成績が向上するという研究を発表しました。ゲーム盤の表面にある小さな穴の中の部品を棒に触れないようにピンセットでつまみ出す「手術ゲーム」と呼ばれる課題です。12個の部品があり、成功した個数によって、成績が0点から12点となります。ゲームは2回行い、その間に、幼い動物(子犬や子猫)のスライドショーか、おとなの動物のスライドショーを見てもらいました。以下では、便宜的に「幼い動物」と呼びますが、実際の年齢ではなく、幼く見えるという意味です。

実験1では、40名の女子大学生が参加しました。どちらの条件でも2回目には練習の効果で成績は上がりましたが、幼い動物の写真を見た人は、おとなの動物の写真を見た人よりも、より大きく向上しました(平均増加数は1.8個と0.6個)。

実験2では、写真のかわいさの差を大きくし、興味や快情動の強さをそろえるために、おとなの動物の一部を、もっと興味を引く犬の写真やトラやライオンの写真と差し替えました。56名の男女大学生が、実験1と同じ課題を行いました。やはり、幼い動物の写真を見たあとは、おとなの動物の写真を見たあとよりも成績が良くなりました(平均増加数は1.3個と0.5個)。

この結果についてシャーマンたちは、幼い動物を見ると優しい行動傾向が促進されると考察しました。

なお、シャーマンたちは、手術ゲームを行う前に、握力も測っています。かわいいものを見て優しくなるなら、力も弱くなると考えたのですが、この指標には条件差がありませんでした。また、動物写真を見ているときの自律神経系反応(心拍数と手のひらの汗腺活動を反映する皮膚コンダクタンス)も測定しましたが、一貫した条件差は認められませんでした。かわいい動物の写真を見たからといって、ドキドキしたり手に汗握ったりといった興奮が起こるわけではないのです。

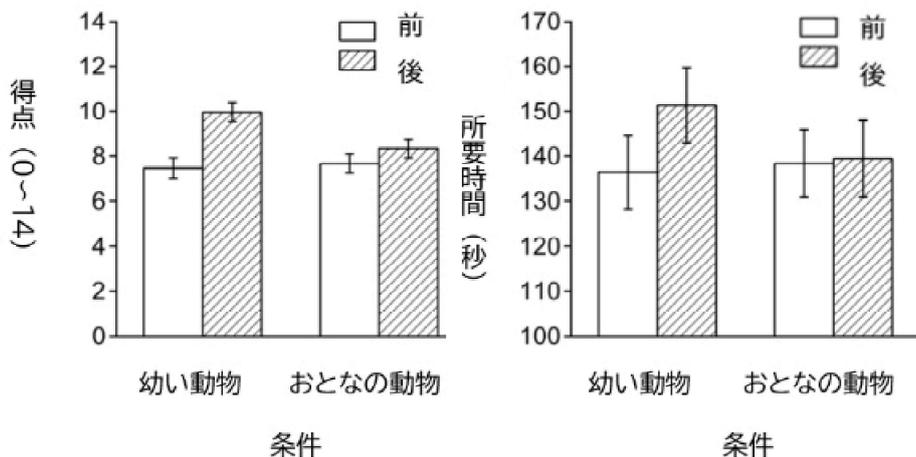
当時、私たちも「かわいい」の研究を始めていましたから、興味を持ってこの論文を読みました。日本でも追試してみようということになり、著者に連絡して実験に使った写真を提供してもらいました。同じようなゲームを購入して、学部生だった福島倫子さんとともに実験しました。スライドショーだと写真をしっかり見てもらえないと思ったので、7枚のカードに写真を印刷し、1分半で自分が好きな順番に並べ替えてもらいました。また、課題の成績だけでなく、ゲームにどのくらい時間をかけて取り組んだかも調べました。実験1には48名の男女大学生が参加しました。図6-2にその結果を示します。幼い動物の写真を見た実験参加者の成績は平均して2.5点増加しましたが、おとなの動物の写真を見た参加者の成績は0.6点の増加にとどまりました。また、課題の遂行時間は、幼い動物の写真を見たあとでは長くなりましたが、おとなの動物のときには変わりませんでした。

受 験 番 号	
------------	--

東京女子大学
2025年度 帰国生入学試験

現代教養学部 心理学科 小論文 2/7

図 6-2



註: 左図:条件ごとの平均得点。エラーバーは標準誤差

右図:条件ごとの所要時間。エラーバーは標準誤差

幼い動物の写真を見る条件では写真を見た後に得点(成功数)が増加した。ここには統計的に意味のある差があった。所要時間については、幼い動物の写真を見る条件では、写真を見た後に所要時間が長くなった。ここにも統計的に意味のある差があった。おとなの動物の写真を見る条件では、得点においても所要時間においても写真を見る前後で統計的に意味のある差は認められなかった。

全体の平均値から計算すると、幼い動物を見たあとの成績の向上率は34%でした(おとなの動物では9%)。しかし、個人ごとに向上率を見ると、その範囲はマイナス18%(11点 → 9点)から160%(5点→13点)と幅がありました。マイナスの値ということは、かわいい写真を見ることで成績が下がった人もいたわけです。個人ごとに求めた向上率を平均すると44%になりますが、これは誰もがそうなるという保証値ではありません。

その後、シャーマンたち(2013)は、かわいいものを見たあとに慎重になるかどうかには個人差があると報告しました。インターネット上で2つの実験を行い、合わせて1500名以上が参加しました。(1)今回は動物の写真ではなく、ベビースキーマの特徴を増やしたり減らしたりした幼児の顔写真を使いました。実験参加者は、かわいさを増した8枚の写真か、かわいさを減らした8枚の写真的いずれかを眺めたあと、コンピュータ画面上に引かれた線をマウスでカーソルを動かしてなぞる一筆書き課題を行いました。線からはみ出さないことを慎重さの指標としたところ、全体としては、写真の種類による差はありませんでした。しかし、特定のタイプの人だけは、かわいい写真を見たあとに慎重に課題を行うようになりました。それは、他者のことを気かけたり弱い人に同情したりすることに価値を置く女性でした。このような価値観を「向社会的指向性」と呼び、質問紙を使って測定することができます。女性であっても向社会的指向性の低い人や、男性は、かわいい写真を見ても慎重にはなりません。写真をかわいと感じていても、慎重な行動には結びつかなかったのです。インターネット上で行った実験ですから、参加者がどこまで真剣に取り組んだのかは分かりません。しかし、かわいいものを見る効果は誰でも同じように生じるわけではないようです。

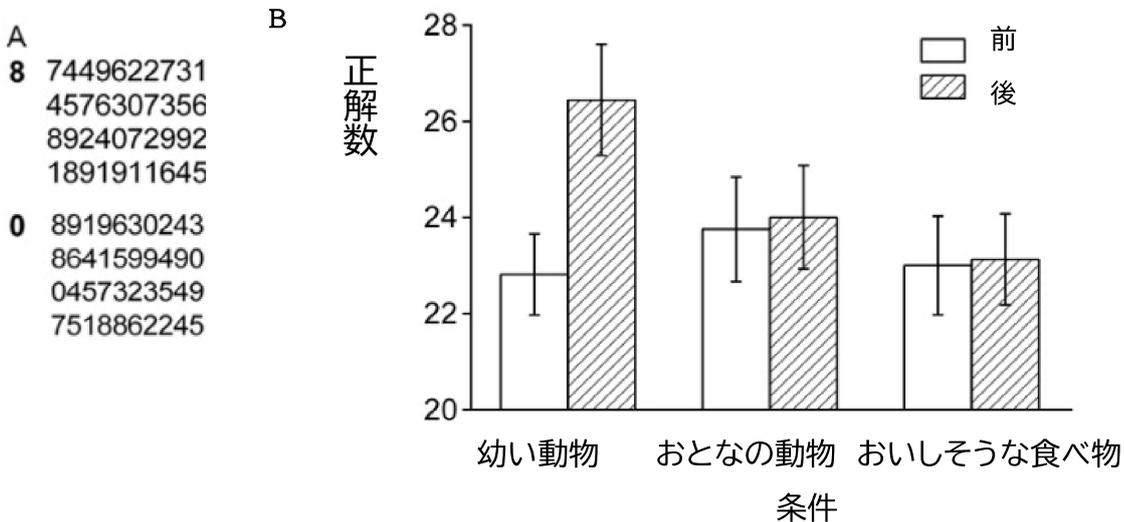
受験 番号	
----------	--

東京女子大学
2025年度 帰国生入学試験

現代教養学部 心理学科 小論文 3/7

さて、幼い動物の写真を見ると、手先の器用さを必要とする課題の成績が上がり、時間をかけて取り組むようになることが分かりました。そのメカニズムを知るために、私たちは次の実験で、手先を使わない課題を用いました。図6-3Aに示すような40個(10個×4行)の行列から指定された数字を目だけで探して数え、その個数を紙に書き出してもらいました。3分以内に何問正解できるかを調べました。(2)幼い動物やおとなの動物の写真を並べ替える群に加えて、おいしそうなお食べ物(ステーキや寿司)の写真を並べ替える群も作り、それぞれ大学生16名が参加しました。

図6-3



註:各条件の平均正解試行数。エラーバーは、標準誤差。

幼い動物を見る条件では、動物を見た後に正解数が上昇した(統計的に意味のある差があった)が、おとなの動物を見る条件とおいしそうなお食べ物を見る条件では、見る前と後で正解数に(統計的に意味のある)差はなかった。

丁寧に行動することで行動がゆっくりになるなら、このような課題の成績は下がるはずですから、単に丁寧になるわけではなさそうです。考えられるのは、細かい部分に注意が向くようになったということです。そこで、実験3として、学部生の矢野晃裕さんと一緒に、かわいい写真を見たあとの注意の範囲を調べる実験を行いました。図6-4Aに示す文字を見てください。最初はHとLと読めますが、よく見ると、それぞれ小さなアルファベットFとTで出来ています。このような文字が画面上に一つずつ出てきます。大きくても小さくてもHが含まれていたら左のボタンを、Tが含まれていたら右のボタンを押してもらいます。この例で言えば、上側の文字は大きなHですから左のボタン、下側の文字は小さなTですから右のボタンで答えます。私たちは、ふつう大きな特徴を処理しやすいので、大きな文字(大域標的)の方が小さな文字(局所標的)よりも素早く反応できます。これを「大域優先性」と言います。幼い動物の写真、おとなの動物の写真、中性写真(感情を喚起しない日用品など)をそれぞれ8枚用意し、3つの条件としました。大学生36名がすべての条件を行いました。各条件の写真を3秒間見たあとに8問に答え、また写真を3秒間見て8問に答えるということを、8回

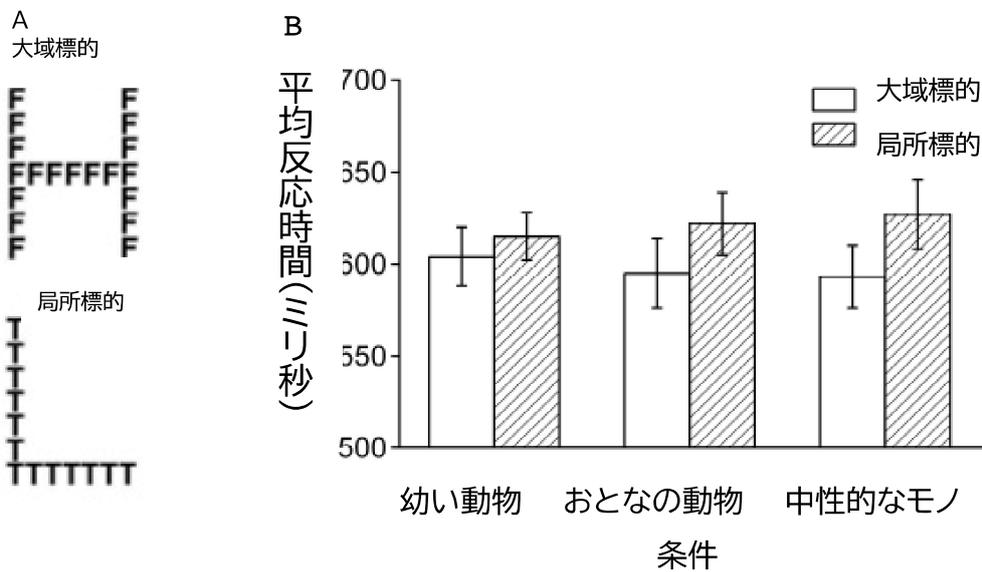
受 験 番 号	
------------	--

東京女子大学
2025年度 帰国生入学試験

現代教養学部 心理学科 小論文 4/7

繰り返しました(計 64 試行×3 条件)。およそ 7~10 秒ごとに 3 秒間ずつ写真を見る計算です。その結果、図6-4Bに示すように、若い動物の写真を見たあとには、大域優先性が減り、細部に注目しやすくなることが分かりました。全体の反応時間は変わらなかったのですが、課題成績が良くなったのではなく、注意を向ける範囲が狭くなったということです。

図6-4



註: 各条件の平均反応時間。エラーバーは標準誤差を表す。

大域標的と局所標的に対する反応時間差は、おとなの動物条件と中性的なモノ条件では、統計的に意味のある差があり、大域標的に対する反応時間が短かったが、若い動物条件では統計的には差があると言えなかった。また、差の大きさを 3 つの条件で比較したところ、おとなの動物条件と中性のモノ条件の間には統計的に差がなかったが、それら 2 条件における差は、若い動物条件の差よりも大きかった。

ポジティブな感情状態では、一般に、注意や思考の範囲が広がると言われてきました。満腹やリラックスした状態では、差し迫った危険がないため、注意の範囲が広がり、創造的になります。しかし、対象に強く引きつけられるとき、つまり「接近動機づけ」が強いポジティブ感情の下では、そうではありません。例えば、空腹なときに食べ物を見るとか、性的な対象に出会ったような場合です。働きかける対象が明確なので、注意の範囲が狭くなるのです。

[出典: 入野野宏 (2019) 「かわいい」のちから 実験で探るその心理 (DOJIN 選書 081) 化学同人] 文章については原文の一部を省略し、図については, Nittono, H., Fukushima, M., Yano, A., & Moriya, H. (2012). The Power of Kawaii: Viewing Cute Images Promotes a Careful Behavior and Narrows Attentional Focus. *PLoS ONE*, 7(9), e46362. を参考に作成し、註を追記した。原典の註とは異なる。

受 験 番 号	
------------	--

東京女子大学
2025年度 帰国生入学試験

現代教養学部 心理学科

小論文

5/7

【設問】 解答は解答用紙(別紙)に記入すること。

問1

下線部(1)に“今回は動物の写真ではなく、ベビースキーマの特徴を増やしたり減らしたりした幼児の顔写真を使いました。実験参加者は、かわいさを増した8枚の写真か、かわいさを減らした8枚の写真的いずれかを眺めたあと、コンピュータ画面上に引かれた線をマウスでカーソルを動かしてなぞる一筆書き課題を行いました。”とあります。6ページから7ページの英文を読み、シャーマンたちの研究では、写真をどのように変化させていたと考えられるか、説明しなさい。(約150~200文字)

問2

下線部(2)に、筆者らの研究では、“幼い動物やおとなの動物の写真を並べ替える群に加えて、おいしそうな食べ物(ステーキや寿司)の写真と並べ替える群も作り、それぞれ大学生16名が参加しました。”と書かれていますが、なぜおいしそうな食べ物の写真を並べ替える群も追加したのか、説明しなさい。また、そのことを踏まえてこの実験の結果から何が言えるか、図6-3Bから読み取れる結果をもとに説明しなさい。(200文字程度)

問3

かわいいものを見ると作業が丁寧になったり、細かいことに注意を向けるようになるのは、なぜだと考えられるでしょうか。問題文(日本語、英語の両方)の論述内容を踏まえて説明しなさい。(300文字程度)

解答用紙

問1…B4判原稿用紙(横書き)1枚(500字)

問2…B4判原稿用紙(横書き)1枚(500字)

問3…B4判原稿用紙(横書き)1枚(500字)

受験 番号	
----------	--

東京女子大学
2025年度 帰国生入学試験

現代教養学部 心理学科

小論文

6/7

著作権の関係上、省略します。

受 験 番 号	
------------	--

東京女子大学
2025年度 帰国生入学試験

現代教養学部 心理学科

小論文

7/7

著作権の関係上、省略します。

出典:Face Value: The irresistible Influence of First Impressions by Alexander Todorov.

Copyright © 2017 Princeton University Press. Reprinted by permission of Princeton University Press.

一部省略、追記。

註

*1 physiognomic 観相学的 観相学とは、顔だちなどから人の性格などを判定しようとする疑似科学のこと。

*2 Hull 著名な行動主義心理学者

*3 ethologist 動物行動学者

*4 beastly babies 動物の赤ちゃん